

# KAKEHASHI



R3.8 Vol.51

発行:岩手県ふるさと振興部市町村課

## INDEX

- I 応援職員のご紹介
  - (1) 山田町 . . . . . p2
  - (2) 陸前高田市 . . . . . p3
  - (3) 釜石市 . . . . . p8
- II 特集
  - みちのく潮風トレイル . . . . . p9
- III Information . . . . . p11



釜石復興の祈り

復興の状況を写真でご紹介します。  
＜写真提供:山田町、陸前高田市、釜石市＞



町営山田中央団地



三陸花火大会2020



陸前高田市役所新庁舎外観



情報誌名「KAKEHASHI」は、応援職員さん同士や、派遣元自治体と岩手県をつなぐ架け橋となればとの願いをこめています♪

応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①桑野 基史（くわの もとし）  
 ②北海道池田町 ③R3.4.1～R4.3.31  
 ④都市計画課 応急仮設住宅地の山林復旧  
 ⑤震災直後の復興支援では、協力に加わることができなかったこともあり、今回の派遣要請を知って災害派遣を希望しました。

仮設住宅解体後の土地の山林復旧等を担当しています。これまで経験がなく新たに覚えることばかりの職務ですが、瀬川課長補佐のほか多くの方が相談に乗ってくださるため、一切の不安なく仕事に臨んでいます。

今後も勉強させていただきながら、山田町のお役に立てるよう復興に貢献したいと思います。

冬季に県内のスキー場を巡る計画を立てており、今から楽しみです。



趣味のスノーボードに行った時の写真です。中央の人物が私です。

令和3年度4月上旬（夏油高原スキー場）

都市計画課の自席での写真です。



派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①瀬川 智一（せがわ ともかず）
- ②都市計画課
- ③「桑野基史さんへ」

桑野さんには、応急仮設住宅解体後の土地を原形復旧し所有者へ返還するための工事を主に担当していただいております。

チーム3人のうち、工事担当技師は桑野さんを含めた他市町村からの応援技師2名のみでの少数編成ですが、労を惜しまず身を粉にしての御支援に頭の下がる思いです。

北海道からの赴任であり、土地勘をつかむことから大変かと思われましたが、人一倍の尽力で業務に携わっていただいております。復興完了に向けて一緒に頑張りましょう。





応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①阿部 大我（あべ たいが） ②岩手県滝沢市  
 ③R3.4.1～R4.3.31  
 ④政策推進室（地域創生関連交付金、SDGs 推進関連等）  
 ⑤これまで直接的に復興支援に携わったことがなかったという思いから、少しでも被災地復興の力になりたいと思い、派遣職員を志望しました。

新しい環境、新しい業務で、不安と緊張を抱えてのスタートでしたが、陸前高田市の職員の方々が優しく迎えてくださり、とても感謝しています。

まだまだ不慣れなことも多く、迷惑をかけてばかりですが、日々の学びと、陸前高田市に来られたからこそその出会いを大切に、残りの期間少しでも役に立てるよう頑張ります。



海でサップにチャレンジしたときの写真

派遣元のゆるキャラを持った写真



①菊池 朋映（きくち ともえ）  
 ②岩手県一関市  
 ③R3.4.1～R4.3.31  
 ④福祉課  
 ⑤採用後派遣があると知ってから、機会があるのであれば実際に行って仕事をしたいと思い希望していたところ、今回声をかけていただきました。

経験したことのない業務でしたが、税務係だった時の内容を活かす場面もあり、やりがいを感じています。職場内は明るく話しかけやすい雰囲気とても仕事のしやすい環境のため、良いところに派遣されると毎日思います。

これからも市民の方々が安心して暮らせるよう精進していきたいと思っています。

窓口で市民の方へ説明しているところです。



休日は実家に帰り愛犬に癒されています。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言



①小野寺 一典（おのでら かつのり）②政策推進室  
 ③「阿部大我さんへ」

阿部さんには、地方創生関係事務、過疎計画策定、SDGs 推進など、重要施策推進の最前線で活躍していただいています。

初めての業務にも前向きに取り組み、柔軟に、真摯に対応する姿を大変心強く感じております。

滝沢市の皆様には、阿部さんを陸前高田市へ快く送り出してください、心から感謝しております。

阿部さんには、健康第一はもちろんですが、豊かな海の幸、山の幸を堪能していただいて、陸前高田の魅力を感じていただけたらうれしいです。一緒に頑張りましょう。

①村上 利恵子（むらかみ りえこ）  
 ②福祉部福祉課  
 ③「菊池朋映さんへ」

菊池さんには、4月から福祉課に着任いただき、主に、障害者手帳に関する事務や、福祉用具の給付等を担当していただいています。

福祉に関する部署は初めてだと聞いていますが、そう思えないほど、窓口のお客さんや電話等、スムーズに対応していただいています。

しかも、今年度は着任早々に庁舎の引っ越しもあり、慣れない環境の中、たくさんの段ボールも運んでいただきました。

職場でもいつも明るく、こちらまで元気をもらっています。今後も引き続き、よろしくお願いします！





応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①新美 勝也（にいみ かつや）  
 ②愛知県名古屋市  
 ③R3.4.1～R4.3.31  
 ④都市計画課（復興計画推進（区画整理業務））  
 ⑤テレビ中継で見た、津波が堤防を越え、家屋や車を飲み込んでいく様子は衝撃的でした。  
 機会があれば復興に携わりたいと思っていました。職場のみなさんは本当に良くしてくれます。最近の楽しみは、岩手出身のエンジェルス大谷選手です。彼が試合に出る日は、投打でどんな活躍をするかわくわくします。残りの派遣期間中に盛岡の冷麺と遠野のジンギスカンを食べに行きたいです。

①伊藤 圭（いとう けい）  
 ②愛知県名古屋市 ③R3.4.1～R4.3.31  
 ④都市計画課（土地区画整理事業）  
 ⑤派遣元の名古屋市で土地区画整理事業に携わっていたことから、今年度、陸前高田市で土地区画整理事業の換地処分を迎えるということで、お力になれるのではないかと派遣に志願した次第であります。  
 赴任して直後は慣れないことが多くありましたが、職場の皆さんに親切にいただき、業務に尽力しているところです。  
 週末はあちこちドライブに出かけています。岩手はやはり温泉ですね。登山、フィッシングにも行ってみたいと考えています。

みちのくあじさい園に行きました！



小岩井農場にて



6月に八幡平に行った写真。ドラゴンアイ。



派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①佐藤 賢（さとう けん） ②都市計画課  
 ③「新美勝也さん、伊藤圭さんへ」  
 新美さん、伊藤さんには4月から高田地区・今泉地区の土地区画整理事業に関する業務を担当していただき、これまでの経験と知識を活かして換地計画の手続きや権利者対応などでご活躍いただいています。  
 5月には庁舎の移転に伴い力仕事もしていただき、大変助かりました。  
 お二人を含め多くの職員を派遣していただいた名古屋市の皆様に感謝申し上げます。  
 慣れない土地での生活で大変なことも多いと思いますが、健康にご留意いただき一緒に頑張っていきましょう。





応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①高橋 未歩 (たかはし みほ)
- ②岩手県花巻市
- ③R3.4.1～R4.3.31
- ④市民協働部税務課 (固定資産税担当)
- ⑤4月から花巻市より派遣され、陸前高田市で固定資産税担当をしています。業務内容は、土地の現況確認や登記情報の入力等です。土地確認のため、市内を回る際に、復興を直接感じることができ、今まではできなかった貴重な体験をさせていただいています。

今後はせっかくのこの機会なので、食べたり、遊んだり、色々な形で陸前高田を満喫したいと思っています。

1年間という少ない期間ではありますが、復興の一助になれるよう精一杯頑張りたいと思います。



道の駅高田松原で食べたうに丼です。



現場確認時の写真です。

- ①下田 太樹 (しもだ たいじゅ)
- ②岩手県盛岡市
- ③R3.4.1～R4.3.31
- ④復興支援室 (被災跡地の貸付等管理業務)
- ⑤着任当時は、初めての仕事に戸惑うことも多かったのですが、周りの優しい皆様に助けられながら、楽しく仕事をしております。職場は、とてもアットホームな雰囲気、風通しも良く。更に5月に供用開始した新庁舎での生活もエアコンをほとんど使用しなくても過ごしやすい風通しの良い環境です。



新庁舎7階に展望ロビーがあり、街並みや海を見られます。気候も穏やかで、とても過ごしやすいところです。広田湾で取れる海産物は絶品です。



派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①岡渕 貴悦 (おかぶち たかえつ)
  - ②市民協働部税務課
  - ③「高橋未歩さんへ」
- 高橋さんには、固定資産税の賦課に係る入力や、照会に関する業務等を担当していただいています。他職員と協力しながら土地の現地調査など精力的に仕事をこなしている姿を見て、頼もしく感じております。

慣れない土地での仕事は大変かと思いますが、健康にご留意いただきながら一緒に頑張っていきましょう。



- ①村上 幸義 (むらかみ ゆきよし)
- ②建設部復興支援室
- ③「下田太樹さんへ」

下田さんには、この春から復興支援室に来ていただき、被災跡地の管理業務を主に担当いただいております。復興事業も10年の区切りを迎え、まちの再生に向け多忙な業務の中、経験豊富な下田さんの存在には大変心強く感じております。不慣れた環境の中で御苦労されていることと思いますが、まずは健康第一に、今後も陸前高田市の復興を後押しして下さるようお願いいたします。



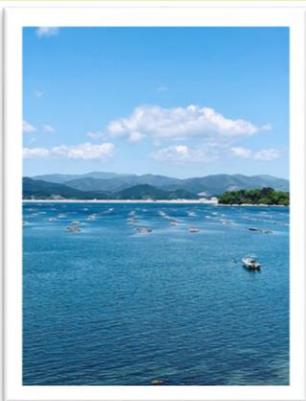


# 陸前高田市④

## 応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①恩賀 ひとみ (おんが ひとみ)
- ②岩手県八幡平市
- ③R3.4.1～R4.3.31
- ④観光交流課(自然公園等の管理、情報発信)
- ⑤着任後3カ月が経過。5月には、人生で2回目



(八幡平市は平成26年移転)の庁舎移転が完了し、復興のさらに先へと向かう地元職員の姿勢に感服するばかりです。

十和田八幡平から三陸復興へ、3年ぶりの観光行政で、県内に2つしかない国立公園の保護管理を再び担当しています。三陸の海の恵みと脅威を間近で実感できることは非常に感慨深いものです。

おわりに、限られた時間ですが、微力ながら市の発展に貢献できるよう努めたいと思います。

サラ国際交流員



恩賀さん

TOKYO2020  
関係イベント  
に従事



- ①石橋 卓也 (いしばし たくや)
- ②岩手県盛岡市
- ③R3.4.1～R4.3.31
- ④福祉部福祉課



⑤4月に盛岡から派遣され、早いもので4か月が経とうとしております。土地勘もなく、慣れない環境の中、周りの職員の方々が非常に温かく接していただき、派遣という立場ではありますが、日々多くのことを学ばせていただいています。

海産物等美味しい食べ物も多くあるということで、(体重に気をつけながら)余すことなく味わいたいと思います。

残りの派遣期間も、少しでもお役に立てるよう全力で頑張ります。

広田湾の生うにを  
注文しました



業務はほぼ  
デスクワークです。

## 派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①熊谷 剛 (くまがい たけし)
- ②地域振興部観光交流課
- ③「恩賀ひとみさんへ」



恩賀さんには、4月から当課の一員として御尽力いただいております。担当業務は温泉施設、自然公園、ジオパークなど多岐にわたり、様々な課題に取り組んでいただいております。当市では、5月初旬に庁舎移転を行いました。当課が無事引越しをすることが出来たのは、恩賀さんのおかげだと確信しております。今年度は観光業が非常に厳しい社会情勢を迎えておりますが、日頃の的確な判断と行動力で、周りを引っ張る恩賀さんには、いつも感謝しております。

不慣れな環境での生活に御苦労されていることと思っておりますが、まずは健康第一に、今後も陸前高田市の観光振興へのお力添えをお願いします。

- ①佐藤 恵子 (さとう けいこ)
- ②福祉部福祉課



- ③「石橋卓也さんへ」

石橋さんには、介護認定事務から負担割合証の交付、国保連との連絡・調整、家族介護支給券に係る事務まで多岐にわたり担当していただいております。係内では、一番若いながらも盛岡市での豊富な経験から、当市において希な事例に直面しても的確なアドバイスをいただき、とても頼りにしております。

ウニが好きとのことですので、広田湾のウニや特産品であるエゾイシカゲ貝を堪能していただき、引き続きご支援をお願いします。



# 陸前高田市⑤

## 応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①田村 知弘 (たむら ともひろ)
- ②京都府亀岡市
- ③R3.4.1～R4.3.31
- ④防災局防災課  
(地域防災関係業務)

⑤私が大学生の時に東日本大震災があり、震災後に岩手県や福島県で災害復興ボランティア活動を経験しました。市役所へ入庁後も、被災地での経験が忘れられず、他市町村の方々と働くことで、自身の見識を深め、今後の業務につなげたいと思い、職員派遣に志願させていただきました。

派遣先では、私含めて5名と、職員は少ないですが、何でも気軽に話し合える雰囲気、業務に取り組めており、充実した毎日を過ごしています。コロナ禍ではありますが、何でも積極的に挑戦し、貴重な経験をたくさんしたいと思います。

私の担当業務の1つである、防災マイスター養成講座の様子です(演台で説明しているのが私です。)。1人でも多くの方に、防災に対して関心を持ってもらえるよう、取り組んでいきたいと思います。



休日に氷上山へ登った時の写真です。普段生活している市内が一望でき、素晴らしい景色に感動しました。



## 派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①吉田 幸喜 (よしだ こうき)
- ②防災局防災課
- ③「田村知弘さんへ」

田村さんには、4月から京都府亀岡市より赴任いただき、主に備蓄物資の購入・管理、防災マイスター養成講座の開催、土砂災害・洪水ハザードマップの作製など多岐にわたる業務を担当していただいております。

迅速・正確な仕事ぶりだけでなく、他の課員のサポートでも、非常に面倒見がよく、大変感服しております。

地震や大雨の時などは、夜間や休みの日でも対応しなければならぬ職場なので、心休まる時があまりありませんが、せっかくの機会なので、陸前高田の自然や海の幸を堪能していただければと思います。

くれぐれも健康には留意され、今後ともお力添えをお願いします。



## 応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①山村 健大 (やまむら たけひろ)
- ②愛知県東海市
- ③R2.4.1～R3.9.30
- ④建設部建設課 (工事管理)
- ⑤令和2年4月に愛知県東海市から派遣となり、当初は派遣期間1年の予定でしたが、半年延長になって1年3カ月が経過しました。釜石市役所の方々には公私ともに温かく支えていただき、充実した日々を過ごしています。

さて、以前のKAKEHASHI (R2年9月号) でお伝えしているので、皆様ご存じだと思いますが、私は大の釣り好きです。シーバス、青物、ロックフィッシュ等という狙う魚が多すぎて忙しい日々を過ごしております。インスタグラムも随時更新しておりますので、見つけた方はぜひフォローをお願いします！

釜石市職員の方の船に乗せていただきました



ナイトシーバス



真冬のタラ釣り

## 派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①本間 良春 (ほんま よしはる)
- ②建設部建設課
- ③「山村健大さんへ」

東海市からは震災後、多くの職員を継続して派遣いただいております。皆様には、主に平田地区の土地区画整理事業を御担当いただき、令和2年度をもって宅地等の整備は完了を迎えたところです。3月には、鈴木東海市長様が見えられ、平田地区に新たに整備された公園に桜の記念植樹を行っていただきました。

山村さんは、本来であれば1年間の派遣期間で3月末をもって東海市へ戻られる予定でしたが、上平田川水門工事がさまざまな理由で令和3年度の完成予定となったことを受け、本人の強い希望により、令和3年度も派遣を継続し、公私とも頑張ってくださいありがとうございます。



山村で一す

本間です

# みちのく潮風トレイル

出典：みちのく潮風トレイルHP  
(<http://tohoku.env.go.jp/mct/>)

## みちのく 潮風トレイル Q&A



### Q：みちのく潮風トレイルとは

「トレイル」とは、森林や原野、里山などにある「歩くための道」のことです。こうした道を、歩く速さで旅することもトレイルと言います。

『みちのく潮風トレイル』は、令和元年6月9日、青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸4県28市町村をつなぐ、全長1000kmを超えるロングトレイルとして全線が開通しました。

その最大の魅力は、海の景観をダイナミックに感じるスポットの豊富さ、日本一美しい断崖やリアス海岸ならではの風景、恵み豊かな世界三大漁場など見どころが目白押しです。

自然が織りなす圧倒的な美しさのなかを、潮風にゆられながら進み、忘れられない感動を味わうことができます。

### Q：まずは何をすればいいの？

- ① まずは行先を決めましょう！  
トレイルは事前の準備を抜かりなくすることが肝心。快適で楽しく当日を迎えるための、ルートを選び方や下調べのチェックポイントなどの計画の立て方を紹介します。
- ② 持っていくものを決めましょう！  
計画を立てたら、服装と持ち物を準備します。舗装道路や海岸線、山道、林道などさまざまな道を歩くトレイルには、どんな装備が必要なのかを確認しましょう。



### Q：トレイル歩きを快適に楽しむためのポイントは？

- ① 行く前からマップをよく確認  
みちのく潮風トレイルの路線には、標識が十分に整備されていない所も多いです。行く前にマップの地形図や目標となる施設を読み込み、しっかりとイメージすることが大切です。  
歩くときはマップの等高線や、目標となる施設、コンパスなどを頼りに自分がどこを歩いているのか把握しながら歩きましょう。  
不安になったら、地元の人に道を聞いてみましょう。

- ② 無理はしない  
安全管理は自己責任が基本です。疲れたり体調が悪くなった時は無理をしないように。体力に不安がある場合はガイドさんを利用するかツアーに参加を。

(発行日)現在、「岩手緊急事態宣言」に基づき、不要不急の外出を控えることなどを県民の皆様等をお願いしております。

今の状況下では、なかなかみちのく潮風トレイルを楽しむことは出来ませんが、来たる日のために今から準備をしましょう！まずはイメージトレーニングから！



- ③ トレイルは明るいうちに歩きましょう  
原則的に、暗くなる前に歩行を終えるよう計画を立てましょう。暗くなってしまいそうな時は、最寄りの舗装道路などに避難し、早めに安全な場所に移動しましょう。  
(万が一、暗くなってしまったときのために、ヘッドライトを携帯してください。)



Next 久慈市・洋野町ルート

# みちのく潮風トレイル

～久慈市・洋野町ルート～



出典:みちのく潮風トレイルHP  
(<http://tohoku.env.go.jp/mct/>)



長泉寺



横沼展望所

巖島神社から森の中のトレイルを北上し、本ルート随一の横沼展望所をめざしましょう。展望台からは、岩礁の続く海岸線に波がぶつかり合う景色に目を奪われます。撮影ポイントとしてもおすすめです。



大銀杏の木

久慈川を渡って町の山側にある、長泉寺へ。平石敷きの参道を行くと山門の先に立つのが、樹齢1100年の大銀杏の木。昭和6年に国の天然記念物に指定された時、日本一とされた巨木です。秋には見事に黄葉し、落葉すると境内は黄色のじゅうたんが敷きつめられたようになります。



←二戸

侍石

1614年、南部藩主・南部利直公が津波被害の救済を指揮したとき、休憩に座ったのが、この侍石です。海に突き出した花崗岩の壮大な石畳は、絶景ポイントの1つ。目の前に迫りくる荒波が迫力満点です。時々大波が来るため、海近くまで降りるのは注意！



道の駅久慈

地元に住む中野正利さんが50年以上かけて集めた昭和時代のおもちゃや生活用品数千点を展示。某テレビ番組の鑑定で高額とされた人形も見られます。昭和の時代にタイムスリップしたかのような博物館は一見の価値あり。





## とある市町村課職員Cの つぶやき



今回の応援職員情報誌KAKEHASHIを編集しました、とある市町村課職員Cです。  
このコーナーでは最近の出来事をゆるく御紹介していきます。

### オリンピックの話

オリンピック最高でしたね！！一生懸命頑張る選手たちを応援するたび元気もらいました。

編集者Cはミーハー根性丸出しで八村選手を応援していたのですが、素晴らしい活躍でしたね！どの試合も素晴らしい活躍でしたが、やっぱりスロベニアとの試合はすごかったです。何本もシュートを決める姿はさすがエース。本当に頼もしい限りでした。

次はパラリンピック！車椅子バスケットボールはもちろんのこと、今まで見たことのない競技も積極的に観戦していこうと思います！



### ご飯の話

皆さんはもうウニは食べましたか？私は先月、今年最初のウニを食べました。口に含むと消えてしまう柔らかな舌触りと磯の香りのする濃厚な味わい.....思いつくたびお腹がすきます。

まだ食べていない方はぜひ岩手のウニを食べてくださいね！食べなきゃ損です！



### ★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中でも可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp  
またはFA0052@pref.iwate.lg.jp  
TEL: 019-629-5236

本情報誌内の応援職員の皆さんからのメッセージは、一部を除きいただいた原稿の文章をそのまま掲載しております。

お忙しい中執筆いただきありがとうございました。





おもっち

発行元連絡先 岩手県ふるさと振興部  
市町村課 行政担当

mail: [FA0052@pref.iwate.jp](mailto:FA0052@pref.iwate.jp)

または [FA0052@pref.iwate.lg.jp](mailto:FA0052@pref.iwate.lg.jp)

TEL: 019-629-5236